

令和3年度 自己評価実践報告書

学 校 名 福島県立清陵情報高等学校

I 自己評価の概要

1 学校経営・運営ビジョンについて

- 学校経営・運営ビジョン

別紙

- 教育目標・重点目標等作成のねらい、意図等

専門高校の特色を打ち出すために、学校運営の指針となる教育方針・教育目標に照らし、目指す生徒像、目指す学校像を明確にするために3つの柱を重点目標とした。

重点目標

重点目標として次の3つを掲げ、「進路希望の実現」「生きぬく力の育成」を目指します。

I 専門性の向上

- (1) 専門的知識・技能の習得
- (2) 資格取得・検定合格の促進

II 学力の向上

- (1) 意欲的な授業への取組
- (2) わかる授業の実践
- (3) 課外等への積極的参加

III 人間性の向上

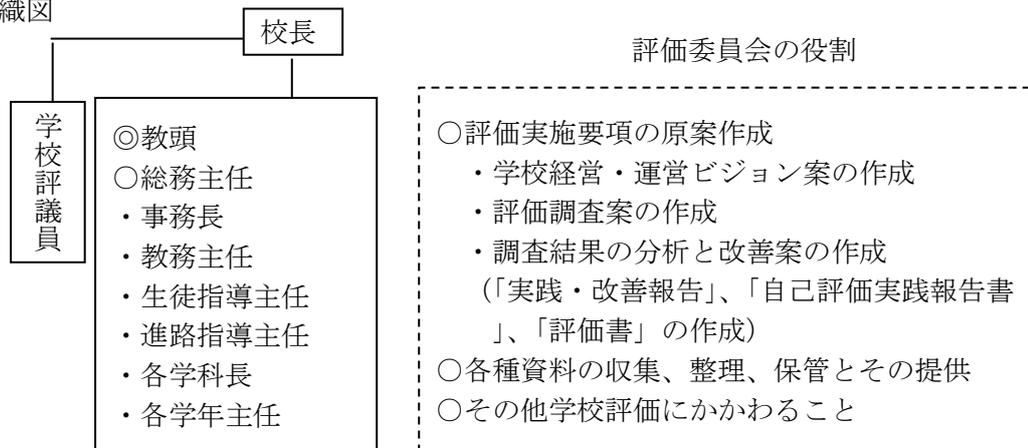
- (1) 規範意識の高揚
- (2) 端正な身だしなみ
- (3) 元気なあいさつの励行
- (4) 部活動、ボランティア活動の推進
- (5) インターンシップの推進と職業観の育成
- (6) 読書旬間をとおした読書活動の充実

- 評価内容の対象

学校経営・運営ビジョンの中で、令和3年度の重点目標の取組項目について、取組状況、達成状況、教職員の実施状況等を評価する。そのために、生徒、保護者及び教職員から学校の取組についてアンケートを実施し、評価する。

2 校内組織体制について

(1) 組織図



※実務的処理を行うために各学科に係をおく。

(2) 組織作成のねらい、意図

学校評価委員会の組織づくりの基本的な考え方は、校内における様々な分野から代表者を選

任するのが望ましいが、有機的に評価委員会として動きやすい人数、そして本校が専門高校という学校の特性を発揮できるメンバーで構成するという考えをもって組織した。また、学校評議員から評価を受ける。

3 自己評価年間計画について

(1) 年間計画表

時期	月	内 部 評 価		外 部 評 価	
1 学 期	4	学校評価の基本的な考え方の提示 実施要項・学校経営・運営ビジョン 教育実践	・生徒の学習状況と指導の評価	・学校行事の評価	○生徒への説明 ○保護者への説明 ○学校評議員への説明 ○授業参観
	5				
	6				
	7				
	8				
2 学 期	9	2学期学校評価の進め方の説明	・生徒の学習状況と指導の評価	・学校行事の評価	○学校評議員への説明 ○学校行事評価 ・行事参加者の意見や声の把握 ○授業参観 ○学校評議員による評価
	10				
	11				
3 学 期	1	総合的な評価のまとめと報告 ・問題点の整理と改善策の検討 ・成果と課題、改善策の共通理解 ・「実践・改善報告」の作成 ・「自己評価実践報告書」、「評価書」 （教育委員会への報告） 次年度教育計画の作成 次年度の教科計画の検討 （次年度の実施要項案作成）	・生徒の学習状況と指導の評価	・学校行事の評価	○説明責任 ・学校評議員等 ・保護者 ・生徒 ○「学校評価アンケート」の外部公表
	2				
	3				
	3				

(2) 作成のねらい、意図

計画づくりにおいて、無理のない年間計画を作成することを基本的な考えとして作成した。また、学校評価をするうえで、専門高校の特色を打ち出すために3つの重点目標を掲げ、生徒・教員が意識して取り組み、目標が達成できることをねらいとして作成した。

(3) 自己評価年間実施状況

年度初めの計画どおり、年度末評価を実施し、それぞれの評価を学校評議員に提示し、意見を求めた。また、学校評議員の評価と生徒・保護者の意見を分析し、次年度の学校経営運営ビジョンにつなげた。

II 評価結果の概要

1 実施方法等

評価者	実施時期	実施方法	実施形態
生徒	11月16日	評価票方式	web
保護者			
教職員			
学校評議員	2月14日	懇談方式	紙面

学校経営計画の重点目標に対するアンケート調査を実施し、生徒・保護者・教職員の自己評価の分析を行った。なお、生徒・保護者へのアンケートはwebを使って実施した。

2 評価者及び回答数

評価者	対象数	回答数	割合
生徒	695	695	100.0%
保護者	695	610	87.8%
教職員	67	55	82.1%
学校評議員	4	3	75.0%

3 評価基準について

年度初めに「学校経営・運営ビジョン」で取り上げた「重点目標」に沿って、関係部署から提出された取り組み事項ごとに設定した評価基準に準じて、重点目標の項目の評価を下記の4段階で評価することにした。これは5段階による「ふつう」段階の評価に集中しないようにするためである。

評価	A	B	C	D
評価基準	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
パーセント	100%~75%	74%~50%	49%~25%	25%未満

※ 普通の状態の評価を避ける意味で肯定的か否定的かの判断がつくような評価基準を設定した。

4 年度末評価のまとめ

(1) 年度末評価の実施の目的、意図

学校の教育目標や学校経営・運営ビジョン等を保護者・地域社会に説明するとともに、その達成状況等を自己評価し、その成果を公表することにより、学校運営や教育活動の改善・充実の向上を図り、地域に開かれた学校づくりに資することを目的とする。

(2) 年度末評価の分析、及び結果概況

① 専門性の向上

- ・生徒は専門的な知識や技術を身に付けようと努力し、各種資格取得に挑戦している。特にA（あてはまる）、B（ほぼあてはまる）と答えた生徒の割合は94%であった。商業科の2学科は95%を超えているが、工業科情報電子科が91%と他の学科よりも低い結果であったが、学校全体としては高い水準を維持しており、生徒の意識の高さがうかがえる。
- ・「福島イノベーション・コースト構想等を担う人材育成に関する事業」と「ふくしま創生人財育成事業」を活用し、専門的知識・技術を習得するため、外部専門家を招聘し授業を行っており、充実した学習活動が展開できている。
- ・質問1・2の生徒の回答から、専門的な知識や技術を身に付けようと努力し、各種資格取得に挑戦していると考えていることがうかがわれる。3学年の資格取得によって表彰される人数も工業科、商業科ともに増加している。今後もきめ細かな指導と意欲喚起に努め、資格取得、検定合格に向けた課外授業を行っていく。また、コロナ渦で講師が来られなかったりして実施が難しかった外部講師講習会は、可能な限り実施するようしていく。

② 学力の向上

- ・質問3の家庭学習時間については、「まったくしない」が減り、「1時間~2時間」が少し増加している。質問1・2の結果と関係していると思われる。しかしながら、「1時間未満」と「まったくしない」を合わせると69%で、依然として家庭学習の時間が圧倒的に不足している状況は変わっていない。学習意識の低さ、授業時間や課外授業だけでなんとか成績は取れるという現状が見えてくる。各教科において、家庭で取り組む課題を計画的に科す等として、授業内容に興味や関心を持たせる工夫が必要だと考える。

- ・質問7の「先生方は、学習内容が身に付くように指導していると思いますか」については、「あてはまる」が昨年度の35%から40%に増加しており、先生方は一生懸命指導してくれていると思っている生徒が多くなっている。また、教職員の方でも、質問6の「教材や教え方を工夫し、わかりやすい授業をしていますか」について、「あてはまる」が昨年度の31%から41%に増加しており、わかりやすい授業に努めていることがうかがわれる。
- ・2学年では問題集を用いて朝自習に取り組ませている。初めてまだ4ヶ月ほどなので、今後も継続することで、基礎学力の向上に努めていく。また、各教科で週末課題を科し、家庭学習の習慣化を促している。
- ・アクティブラーニングについては、コロナ禍で対話が制限される状況もあり、生徒の質問4の「実践できましたか」の回答でも「あてはまるが」昨年度の32%から21%に減少している。感染予防に努めながらも指導を工夫していく努力が必要である。
- ・今年度からの取組として、互見授業を始めた。毎日教務からお知らせしていたが、参加率は予想より低かったので、今後も継続し、参加を促していく。

③ 人間性の向上

- ・質問9・10・11について生徒は学校の規則や挨拶、交通マナーを守っていると答えている割合が増えており、「あてはまる」と「ほぼあてはまる」は96%を御超えており、保護者の回答でも高い割合で、守ろうと努力している。
- ・学校行事に関する意見が多数記述されていた。体育祭等においては、何も規制なく、すべての種目を実施することはできない。また各種大会においても、コロナ禍においては大会日程を通常よりも伸ばして、感染防止をしつつ実施している競技がほとんどである。実際には授業時間の確保が優先になるので難しいかもしれないが、規制はしつとも実施日程を伸ばしたり、前期後期に開催したりするなどの工夫をすれば、思い出が足りなかったという記述も少なくなるのではないかと感じた。
- ・質問12の「部活動に積極的に参加していますか」への生徒の回答は「あてはまる」59%、「ほぼあてはまる」17%と高く、毎年増えているが、運動部に入って活動する生徒が減ってきている。また、最初に入ってもアルバイトを始めたりして辞める生徒が増えてきている。
- ・部活動に関しては、積極的に参加している生徒が増えてきた。コロナ禍の影響で活動に制限が生じているが、陸上競技部・ソフトテニス部（男子）・バドミントン部（女子）・ワープロ部が東北大会出場、商業研究部が全国大会出場を果たした。生徒のがんばりと顧問の指導の結果が表れている。
- ・例年7月と12月に読書の習慣化のために「読書旬間」を設定して取り組んでいたが、コロナ禍の影響で7月は中止、12月はアンケート後の実施となり、生徒・教員ともに低い評価となった。しかし、読書旬間後に休み時間や放課後に読書をする生徒もおり、読書旬間が読書の良いきっかけとなっている。今後も習慣化に向けて取り組む必要がある。

④ 重点目標・取組み事項

- ・多くの保護者の方から本校の教育活動を理解していただいていると思われるが、開かれた学校を目指してホームページで各種行事や大会結果などをリアルタイムで更新している。現在のところ114件の記事をホームページに掲載した。その記事は、学校行事・生徒会行事・部活動・PTA活動・清翠会などである。今後も保護者や地域の方々に学校への関心や興味を高めていただけるよう様々な情報を発信していきたい。
- ・緊急連絡（コロナ感染症拡大防止・学校からの各種お知らせ）については、業者によるメール配信システムを利用している。学年別、生徒・保護者別、教職員別にメールを配信することが可能であるが、生徒・保護者でメールが届かない報告があり確認したところ、送り先には配信済みであり、個人の端末の設定の不備が考えられるので周知していきたい。

III 広報の概要

1 目的や意図

- (1) 学校評価を実践するにあたり、1年間の調査及び評価結果を「自己評価実践報告」としてまとめ、今後の教育活動における改善に向けての検討を行い、学校経営・運営ビジョンや学

校評価の成果、課題等について保護者や地域に説明し公表する。

- (2) 学校の情報（評価結果）を公開することによって説明責任を果たすとともに、開かれた学校づくりを推進し、次年度の学校経営・運営ビジョンの作成に反映させることを目的とする。
- (3) 生徒の活躍の様子などを保護者にお知らせし、保護者の理解と協力が得られるように、学校のホームページへの掲載や「清陵情報」を発行し広報に努める。

2 実施上の反省点等

- (1) 学校経営・運営ビジョンは、4月のPTA総会資料と共に時に保護者に配付し、学校ホームページに掲載し周知した。学校情報はできるだけホームページに掲載し広報に努めている。コロナ禍の影響で学校での授業公開等の行事は、中止や内容を変更しての実施となり、地域の住民の参加型での実施ができなかった。
- (2) 学校評価アンケートをweb上で実施したが、学年組番号の4桁の数字を入力するため個人の特定につながることを理由にwebで回答が得られずアンケート用紙で回収をした。アンケートに回答する側・集計する側ともに負担とならないように今後も手法を検討して行く必要がある。
- (3) 学校に対する要望を真摯に受け止めながら、学校側の教育方針についても更なる理解を求め、学校・家庭そして地域が一体となって教育活動を実践していく指針としていきたい。

IV 次年度に向けて

1 評価結果の特徴、自己評価実践の成果等

学校評議員等による外部評価をいただくことで、新たな視点で本校の教育活動を見つめ直す。少子化・価値観の多様化等、社会の変化に伴い様々な教育改革が求められている昨今、保護者や地域社会の声を学校経営に反映させるとともに、その取組内容や結果を重ねて説明することが重要となる。

学校評価を通して、教職員一人ひとりが生徒、保護者の意識把握から自校の課題改善に向けた動機付けになることが、学校評価の目標である。よって、生徒・保護者のアンケート結果を分析し、本校の現状と課題を理解し、生徒・保護者の期待に応えなければならない。

2 自己評価全体の次年度取組みについて

年度当初からの学校経営・運営ビジョンをスムーズに進めるために、学校評価委員会の役割が大きい。年度末は入学者選抜業務、卒業式、学校経営・運営ビジョンの策定等が重なるが、ビジョン・組織・年間計画での反省に基づいてさらなる実践を展開していきたい。

3 次年度へ向けての課題、改善点、重点努力事項、展望など

今年度同様に、次年度も生徒の実態把握に必要な項目をしばらく固定して分析していきたい。専門高校の専門性を生かした資格取得に関しては、生徒は大変努力している。今後は上位資格にも力を入れていくことが大切である。

令和4年度から新学習要領に基づく教育課程の実施、GIGAスクール構想により生徒一人1台端末の導入に伴うICT活用授業、観点別評価法など多くの新しい取組を行う必要がある。清陵情報高校の教職員がチームとして実施にあたりたい。

学校経営・運営ビジョンに部活動の活性化をあげている。今年度もいろいろな部活動が活躍する場面が見られた。生徒が部活動に積極的に参加できる環境づくりが必要である。また、働き方改革で週休日の部活動指導・大会引率の在り方が問われている。限られた時間の中でどのように指導するのか、外部指導員の導入も含めて検討する必要がある。

4 終わりに

生徒の進路実現を重点目標として目指した結果、生徒の進路希望の実現が達成できた。信頼される開かれた学校づくりのため、組織としての学校がその機能をどの程度果たしているかを

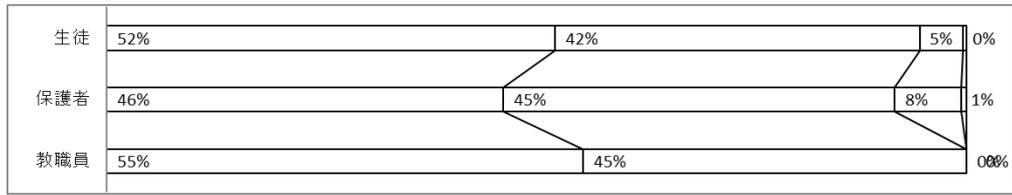
総合的・客観的に評価し、好ましいと判断できることは継続して進展させ、改善を迫られるものは教職員一体となって改善する方向に歩いていくことが大切である。

今後も生徒、保護者、地域に愛される学校を目指し、教職員一人ひとりが学校経営・運営ビジョンに基づき取り組んでいきたい。

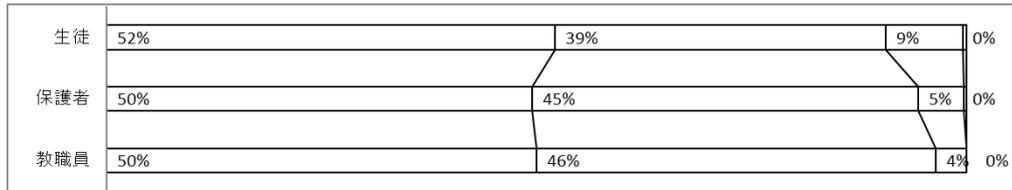
学校評価アンケート（R3年）

A：あてはまる B：ほぼあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない
 A：2時間以上 B：1時間～2時間 C：1時間未満 D：まったくしない

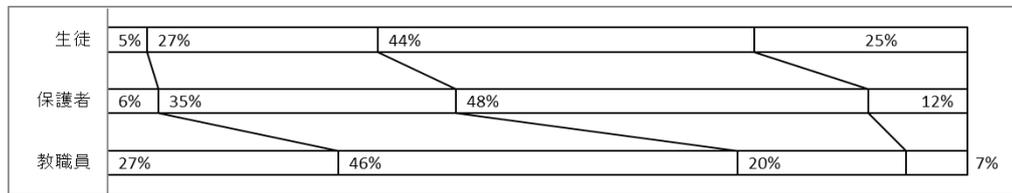
質問1 あなたは、専門的な知識や技術を身につけようと努力していますか。



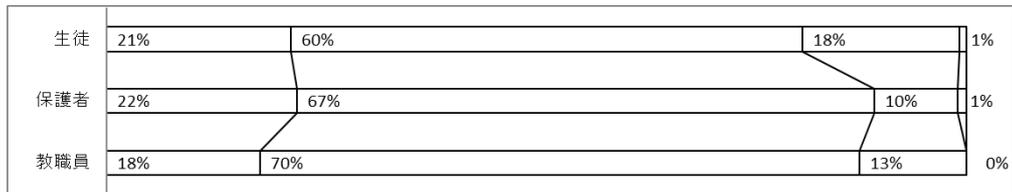
質問2 あなたは、資格取得や検定試験合格のために努力していますか。



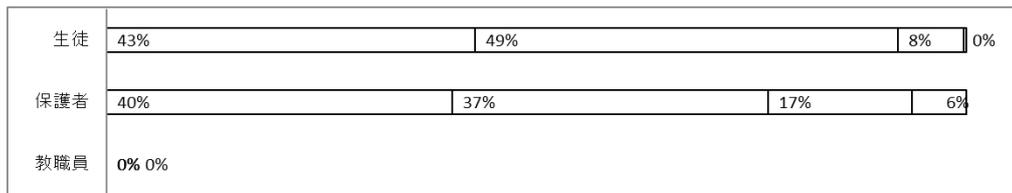
質問3 あなたは、家庭学習時間を一日平均どれくらいしていますか。
【教員】 あなたは、生徒が家庭学習をするために課題等を出していますか。



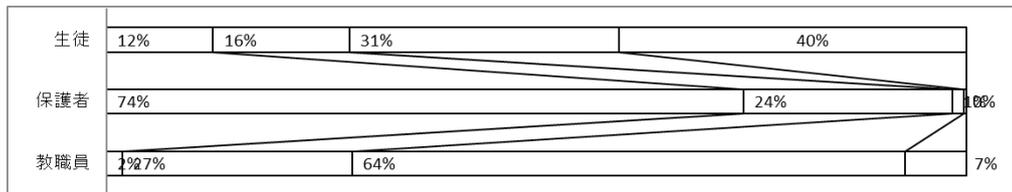
質問4 あなたは、深い学び、対話的な学び、主体的な学びを実践できましたか。



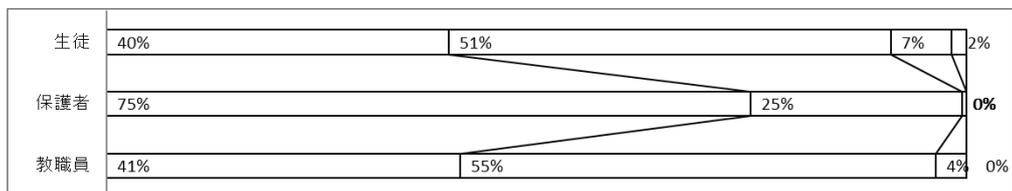
質問5 あなたは、真剣に授業に取り組んでいますか。（生徒・保護者のみ回答）



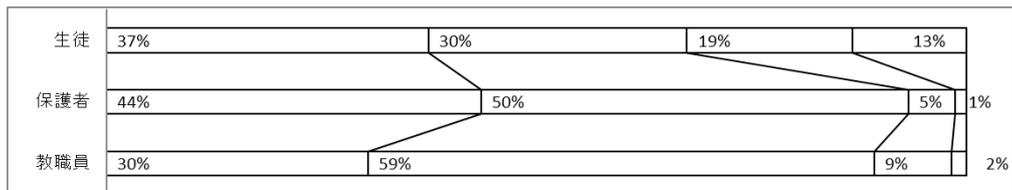
質問6 あなたは、読書が習慣化されていますか。



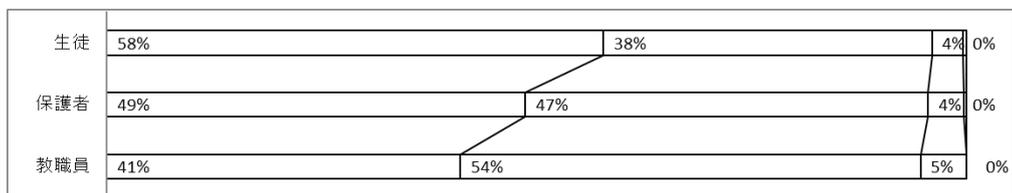
質問7 先生方は、学習内容が身に付くように指導していると思いますか。



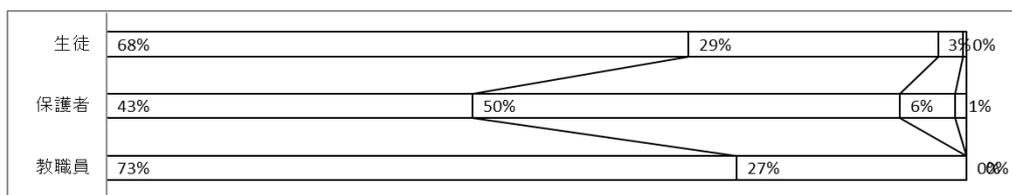
質問 8 あなたは、課外（検定課外含む）へ積極的に参加していますか。



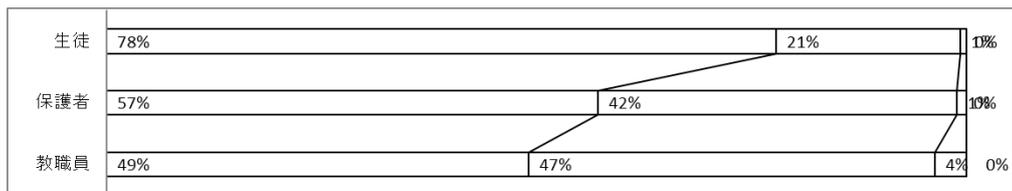
質問 9 あなたは、学校の規則（服装・頭髪等）を守れていると思いますか。



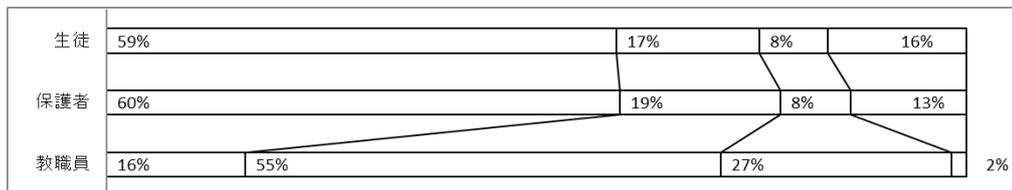
質問 10 あなたは、すすんで挨拶をしていますか。



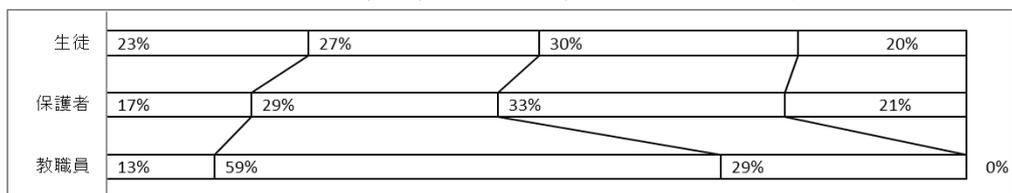
質問 11 あなたは、命の大切さや、交通マナーを守っていますか。



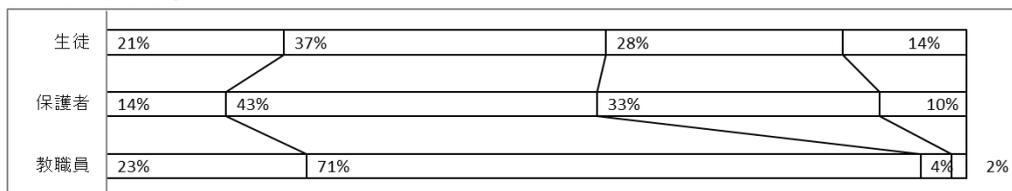
質問 12 あなたは、部活動に積極的に参加していますか。



質問 13 あなたは、ボランティア活動に積極的に参加していますか。（体験入学の手伝い、マナー向上キャンペーンへの参加、地域のボランティア活動への参加など）



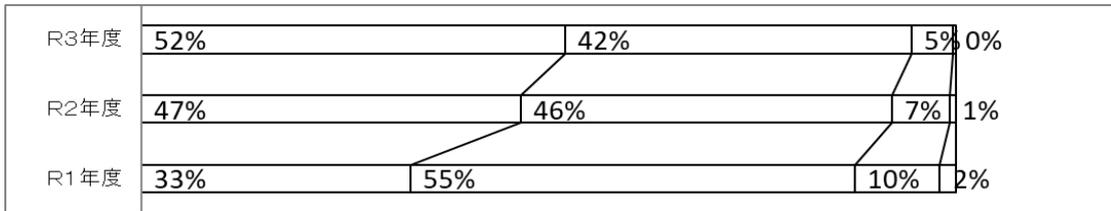
質問 14 あなたは、今年度の重点目標（クラスの正面に掲示してある）とその取組事項を知っていますか。



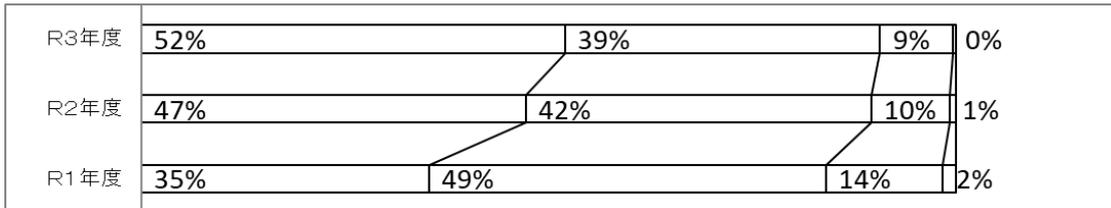
学校評価アンケート（生徒）（R1年～R3年）

A：あてはまる B：ほぼあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない
 A：2時間以上 B：1時間～2時間 C：1時間未満 D：まったくしない

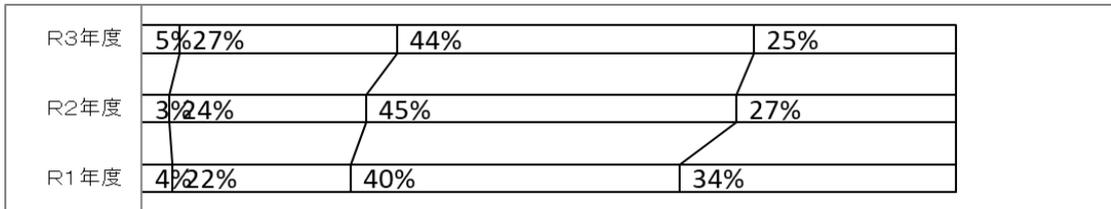
質問1 あなたは、専門的な知識や技術を身につけようと努力していますか。



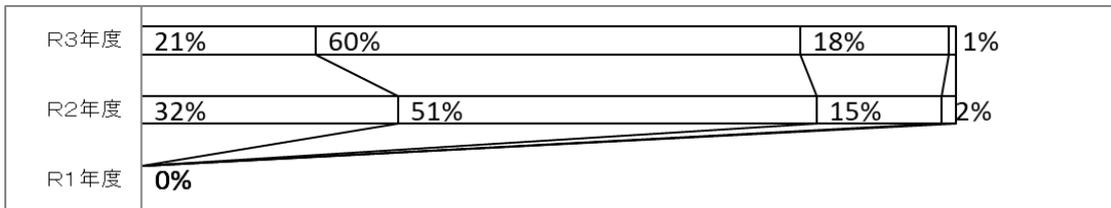
質問2 あなたは、資格取得や検定試験合格のために努力していますか。



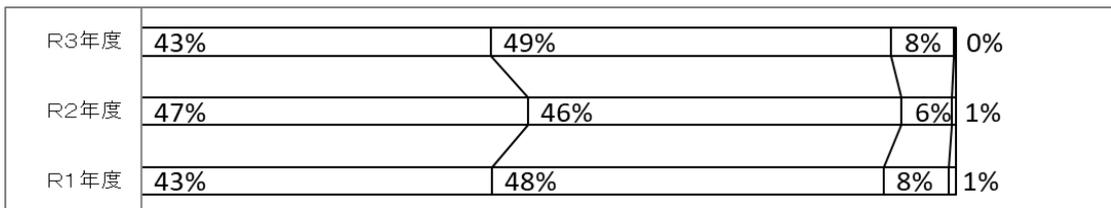
質問3 あなたは、家庭学習時間を一日平均どれくらいしていますか。



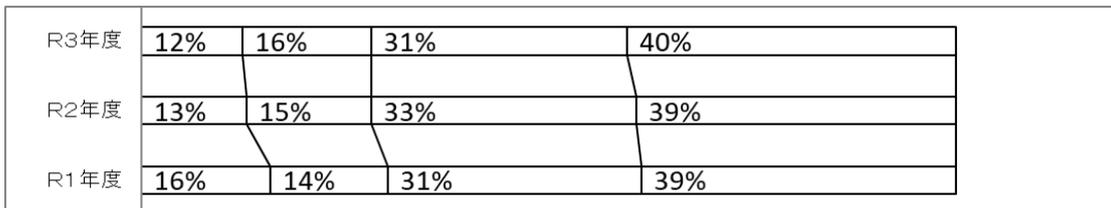
質問4 あなたは、深い学び、対話的な学び、主体的な学びを実践できましたか。



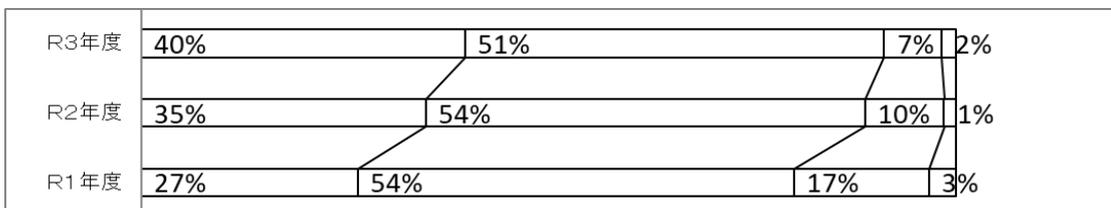
質問5 あなたは、真剣に授業に取り組んでいますか。



質問6 あなたは、読書が習慣化されていますか。



質問7 先生方は、学習内容が身に付くように指導していると思いますか。



質問8 あなたは、課外（検定課外含む）へ積極的に参加していますか。

R3年度	37%	30%	19%	13%
R2年度	36%	26%	22%	15%
R1年度	26%	33%	25%	16%

質問9 あなたは、学校の規則（服装・頭髪等）を守れていると思いますか。

R3年度	58%	38%	4%	0%
R2年度	59%	35%	5%	1%
R1年度	54%	38%	7%	1%

質問10 あなたは、すすんで挨拶をしていますか。

R3年度	68%	29%	3%	0%
R2年度	59%	35%	5%	1%
R1年度	51%	39%	9%	1%

質問11 あなたは、命の大切さや、交通マナーを守っていますか。

R3年度	78%	21%	1%	0%
R2年度	75%	24%	1%	0%
R1年度	70%	27%	2%	0%

質問12 あなたは、部活動に積極的に参加していますか。

R3年度	59%	17%	8%	16%
R2年度	53%	19%	9%	19%
R1年度	48%	23%	9%	20%

質問13 あなたは、ボランティア活動に積極的に参加していますか。（体験入学の手伝い、マナー向上キャンペーンへの参加、地域のボランティア活動への参加など）

R3年度	23%	27%	30%	20%
R2年度	0%			
R1年度	0%			

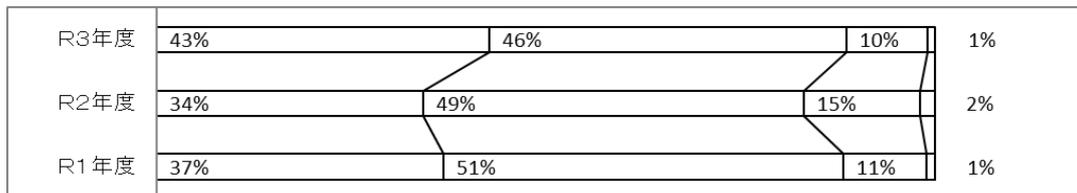
質問14 あなたは、今年度の重点目標（クラスの正面に掲示してある）とその取組事項を知っていますか。

R3年度	21%	37%	28%	14%
R2年度	20%	36%	28%	16%
R1年度	19%	36%	29%	16%

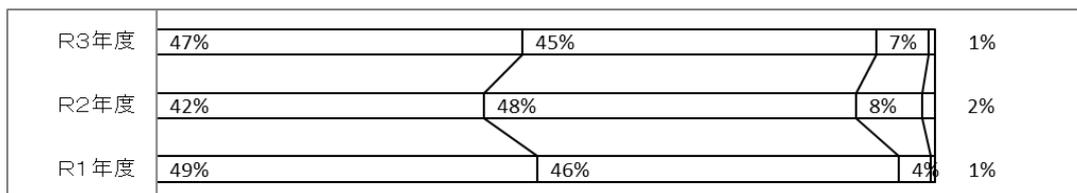
学校評価アンケート（保護者）（R1年～R3年）

A：あてはまる B：ほぼあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない
 A：2時間以上 B：1時間～2時間 C：1時間未満 D：まったくしない

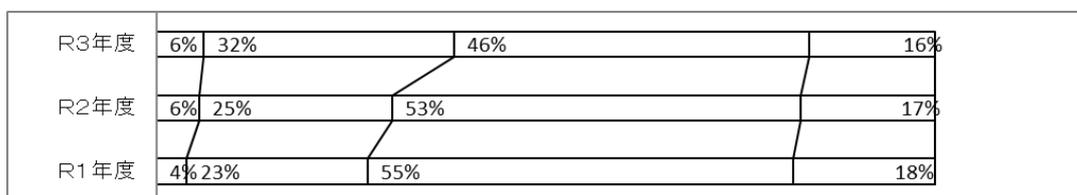
質問1 お子様は、専門的な知識や技術を身につけようと努力していますか。



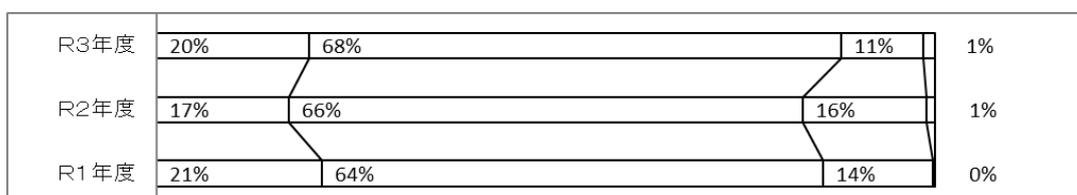
質問2 学校は、資格取得や検定試験合格のため、積極的に支援していると思いますか。



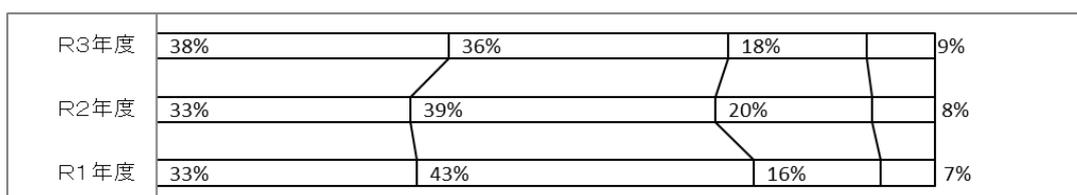
質問3 お子様は、家庭学習を一日平均どれくらいしていますか。



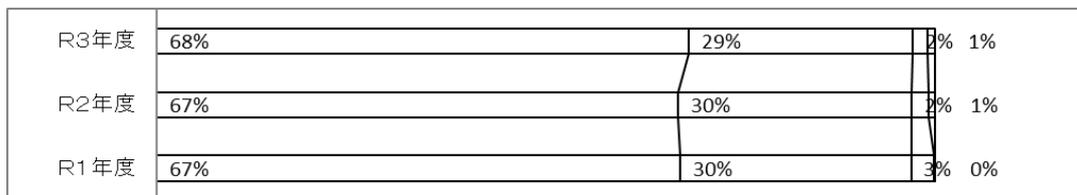
質問4 学校は、分かりやすい授業になるよう努めていると思いますか。



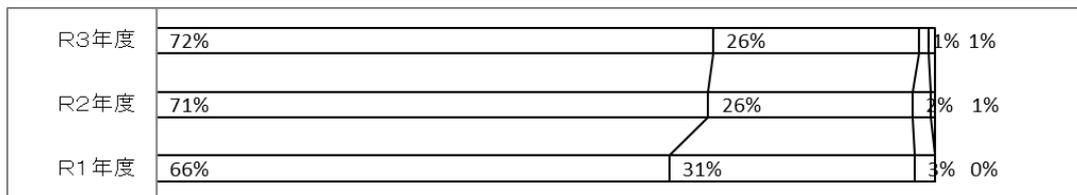
質問5 お子様は、課外（検定課外含む）へ積極的に参加していますか。



質問6 学校は、服装や頭髪をきちんとするよう指導していると思いますか。



質問7 お子様は、学校の規則（頭髪・服装等）を守っていますか。



質問 8 教師は、率先して挨拶を行い、その励行に努めていると思いますか。

R3年度	43%	48%	6%	2%
R2年度	41%	51%	6%	2%
R1年度	50%	44%	6%	0%

質問 9 お子様は、すすんで挨拶をしていますか。

R3年度	45%	47%	7%	1%
R2年度	44%	46%	8%	1%
R1年度	45%	47%	8%	1%

質問 10 学校は、命の大切さや交通マナー、相手を思いやることの大切さを指導していると思いますか。

R3年度	41%	51%	6%	1%
R2年度	41%	52%	6%	1%
R1年度	47%	49%	4%	0%

質問 11 お子様は、命の大切さを認識し、交通マナーを遵守していますか。

R3年度	54%	43%	1%	1%
R2年度	50%	46%	4%	1%
R1年度	53%	45%	3%	0%

質問 12 お子様は、部活動に積極的に参加していますか。

R3年度	57%	17%	10%	16%
R2年度	54%	18%	11%	16%
R1年度	57%	19%	12%	12%

質問 13 お子様は、ボランティア活動に積極的に参加していますか。(体験入学の手伝い、マナー向上キャンペーンへの参加、地域のボランティア活動への参加など)

R3年度	17%	29%	33%	21%
R2年度	0%	0%		
R1年度	0%	0%		

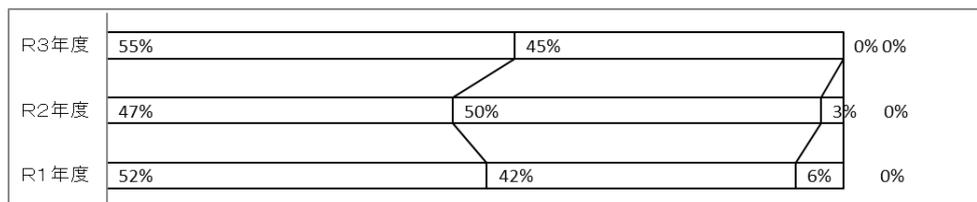
質問 14 P T A総会資料とともに配付された学校経営運営ビジョンの今年度の目標とその取組事項をご存じですか。

R3年度	13%	42%	33%	11%
R2年度	14%	43%	33%	10%
R1年度	19%	49%	26%	6%

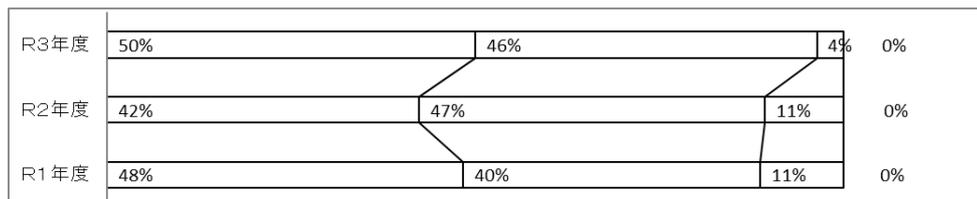
学校評価アンケート（教職員）（R1年～R3年）

A：あてはまる B：ほぼあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない
 A：2時間以上 B：1時間～2時間 C：1時間未満 D：まったくしない

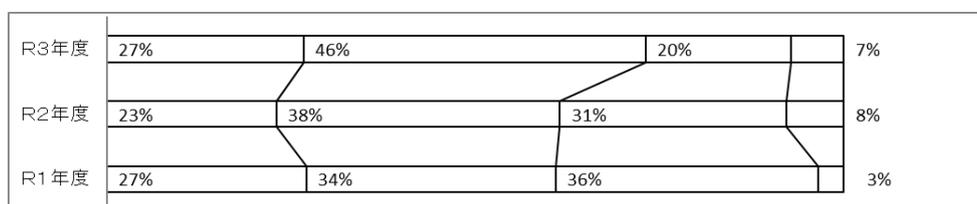
質問1 あなたは、専門的な知識や技術を身に付けるよう働きかけをしていますか。



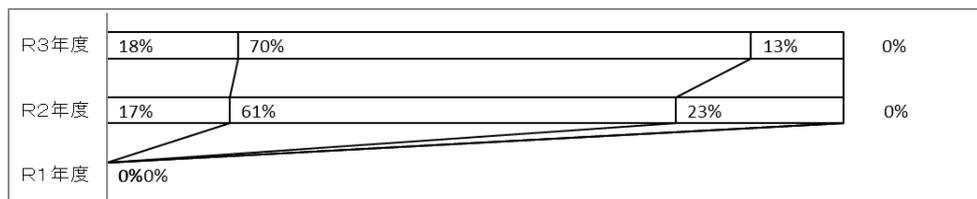
質問2 あなたは、指導教科に関係なく、資格取得や検定試験合格への働きかけをしていますか。



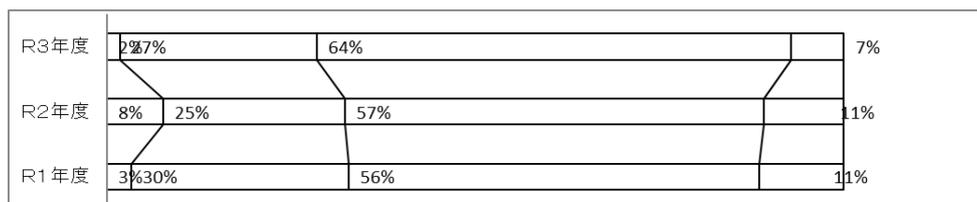
質問3 あなたは、生徒が家庭学習をするために課題等を出していますか。



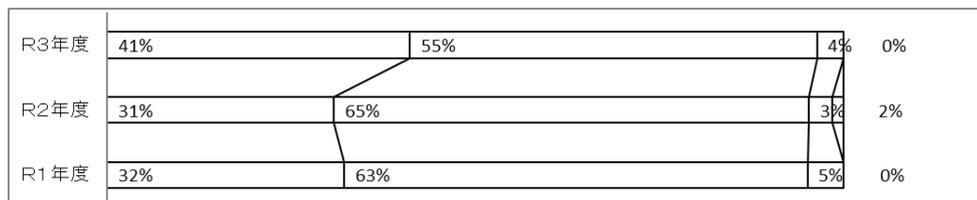
質問4 あなたは、深い学び、対話的な学び、主体的な学びを実践できましたか。



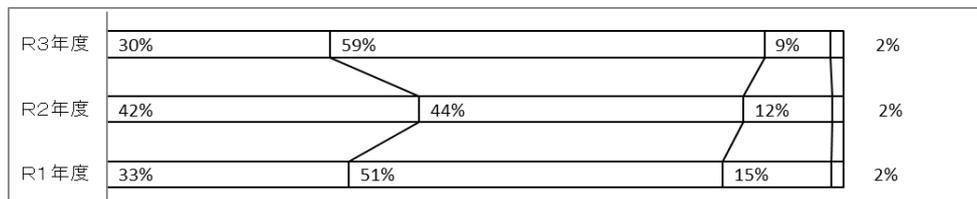
質問5 生徒は読書が習慣化されていると思いますか。



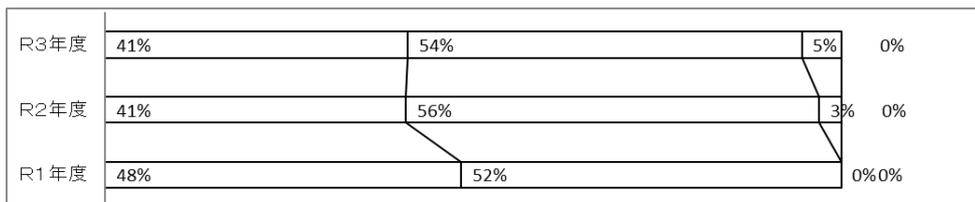
質問6 あなたは、教材や教え方を工夫し、分かりやすい授業をしていますか。



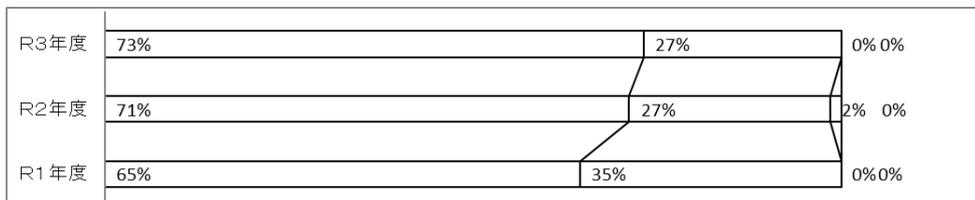
質問7 あなたは、課外等への積極的な参加を呼びかけていますか。



質問8 あなたは、服装や頭髪をきちんとするよう指導していますか。



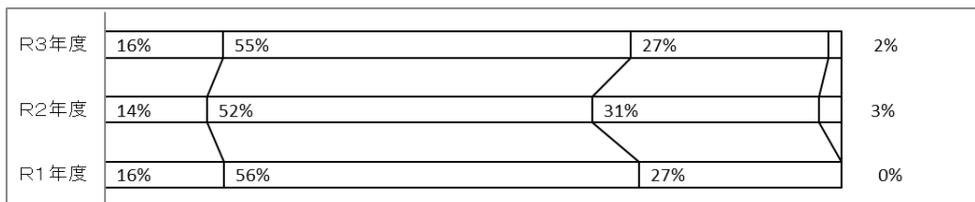
質問9 あなたは、率先して挨拶を行い、その励行に努めていますか。



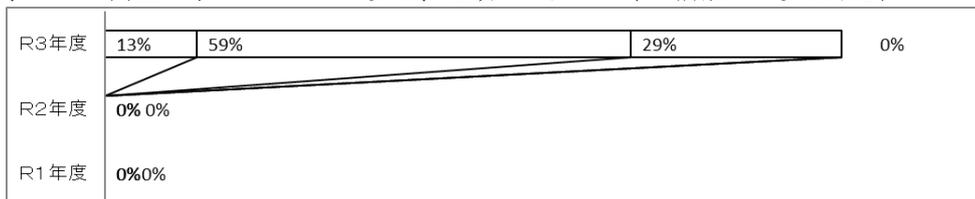
質問10 あなたは、命の大切さや交通マナー、相手を思いやる気持ちの大切さを指導していますか。



質問11 生徒は、部活動に積極的に参加していると思いますか。



質問12 生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると思いますか。（体験入学の手伝い、マナー向上キャンペーンへの参加、地域のボランティア活動への参加など）



質問13 あなたは、今年度の重点目標とその取組事項を十分踏まえながら指導していますか。

